

- 1 さくらさん、たろうさんと先生が話をしています。〔会話文〕を読み、〔資料〕を見て、あとの(1)～(7)の各問いに答えましょう。

〔会話文1〕

先生「この前の生徒会の会議をふりかえりましょう。」
さくら「出された意見や要望をメモしたのが〔資料1〕です。さまざまな意見や要望が出てきて、中には意見がわかれてしまうものもありました。」
先生「みんなの考え方や求めるものはちがうので、意見がわかれてしまったり、様々な問題がおこったりすることは仕方ありません。こうした状態を対立といいます。しかし、こうした対立が解決されなければ物事が決まりません。」
たろう「自分の意見を主張するだけでなく、相手の話をよく聞き、おたがいに受け入れられる解決策を話し合っって合意を目指すことが大切ですね。」
先生「まずは学校内でどのような対立がおこっているのか、整理しましょう。」

〔資料1〕 生徒会の会議のメモ

たかし 気分転換のために、月初めに席がえするルールにしてほしい。
ゆみ 電気代の節約のため、だれもない教室のエアコンや電気は消した方がよい。
ひろし 放課後の掃除の際に机の移動が大変になるので、「帰る際に机の中は空にする」という決まりを守ってほしい。
ゆうじ エアコンの風が直接当たって寒いので、エアコンの設定温度をあげてほしい。
ようこ 1人で食べるのが好きなので、昼食は机をくっつけずにそれぞれの机でとる形式にしてほしい。
あやこ 昼休みをゆっくり過ごしたいので、昼休みの時間を10分延長してほしい。
はるか 夏場は暑いので、体育でグラウンドに行っている時も教室の冷房はつけたままにしておいてほしい。
あつし たくさんの教科書やノートを持ち帰るのが大変なので、机の中に教材を置いたまま帰ってよいことにしてほしい。
たくや 休み時間に漫画を読んでいる人がいました。「学校生活に不要なものは持ってこない」という決まりを守ってほしい。
みなこ 掃除の時間にごみの分別が大変なので、分別の決まりを守ってほしい。
こうた 色々な人と話すのが好きなので、今のように昼食時に机をくっつけてグループで食べたい。

- (1) 〔資料1〕は生徒会の会議で出された意見や要望をまとめたものです。この中には3つの対立があります。だれとだれの意見や要望が対立しているのか、解答用紙にあう形で答えましょう。

〔会話文2〕

さくら「意見がわかれている状態を解決するためには、どうしたらいいですか？」

先生「解決策を考える際には、全員が納得^{なっとく}する方法や内容であることが大切です。全員が納得できるかを判断するものとして、『効率』と『公正』の2つの観点があります。」

たろう「効率と公正とは、なんですか？」

先生「効率とは、『お金や時間、労力、ものを無駄^{むだ}にしていないか』、公正とは、『1人1人が尊重され、不当にあつかわれていないか』という観点です。」

さくら「効率は何となくわかりますが、公正は少し難しいですね。」

先生「公正というのは、『物事の決定に全員が対等に参加していること』と、『正当な理由がなく、機会が制限されたり結果が不当なものになったりしていないこと』をいいます。」

たろう「確かに私も無駄が多い時や、不平等な結果の時には納得できないことがあります。効率と公正は、だれもが納得をする解決策には大切ですね。」

先生「たとえば、いちごが10個あったとして、それを3人の兄弟で分ける場合、どのようにして分けると良いと思いますか？」

さくら「3人で3個ずつ食べて、1個は残すのはどうでしょう？」

たろう「それは、と思います。私の家も3人兄弟ですが、我が家では年上が優先されるので、1番年上の人が5個、2番目に年上の人が3個、1番年下の人が2個食べることになりそうです。」

さくら「それだとと思います。」

先生「そうですね。対立を合意に導く解決策を考える時は2つの観点を意識しながら、話し合いなどを通じて合意に向けた努力を重ねることが大切です。」

たろう「効率と公正の考え方がいかされているできごとは、身の回りにもたくさんありそうですね。」

- (2) [会話文2] の ① ・ ② にあてはまる文として正しいものを次のア～エよりそれぞれ選び、記号で答えましょう。

- ア 効率の観点では適切だが、公正の観点では適切ではない
- イ 公正の観点では適切だが、効率の観点では適切ではない
- ウ 効率の観点でも、公正の観点でも、適切だ
- エ 効率の観点でも、公正の観点でも、適切ではない

- (3) たろうさんは、効率と公正の観点からこれまでにあったできごとを思い返してみました。次のできごとは効率と公正の観点にあてはまっているでしょうか。次のア～エより1つ選び、記号で答えましょう。

たろうさんが1人で喫茶店きっさてんに行くと、1人用の席が空いていて、先に来ていた3人組の家族が順番待ちをしていた。すると店員さんがその家族に「後ろの人を先に案内しても良いですか?」と確認りようかいをとり、了解を得てからたろうさんを先に案内した。

- ア 効率と公正のどちらにもあてはまる。
- イ 効率にはあてはまるが、公正にはあてはまらない。
- ウ 公正にはあてはまるが、効率にはあてはまらない。
- エ 効率と公正のどちらにもあてはまらない。

〔会話文3〕

たろう「先生、効率や公正といった観点は、社会ではどのようにいかされているのですか？」

先生「税金を例に考えてみましょう。健康や生活を守るための仕組みや、道路や水道などを整備する事業など、私たちの生活に関わるモノやサービスなどは政府が税金を使って供給しています。だからこそ、税金は国民が公正に分担して納める必要があります。」

さくら「私たちが納める税金には、どのようなものがあるのですか？」

先生「税金には様々な種類がありますが、みなさんにも身近な税金としては消費税があげられます。商品を買ったりサービスを受けたりする時には、10%の消費税がかかります。一律の税率が適用されているので、効率よく安定した税収を確保できるのが特徴です。」

さくら「全ての人が同じ金額の商品の購入こうにゅうに対して同じ額の税金を負担することは、公正の観点にもあてはまりそうですね。」

たろう「そうかな？〔資料2〕を見ると、③**ぼくは消費税だけでは国民の税の負担が公正であるとはいえないと思います。**」

先生「そうですね。そこで、日本では所得税には、所得に応じて税率が段階的に高くなる累進課税るいしんかぜいという仕組みを導入しています。」

さくら「累進課税とはどのような仕組みなのですか？」

先生「〔資料3〕を見てください。これは所得ごとにかかる所得税の税率がまとめられています。たとえば所得が300万円の場合、その内の195万円に対しては税率5%が適用され、残りの105万円に対しては税率10%が適用され、それぞれの合計金額が所得税額となります。」

さくら「なるほど、300万円全てに税率10%が適用されるわけではなく、基準となる額を超えた部分に対して段階的に高い税率が適用されていくのですね。」

先生「その通りです。それでは、所得が800万円の場合はどうなるのでしょうか？」

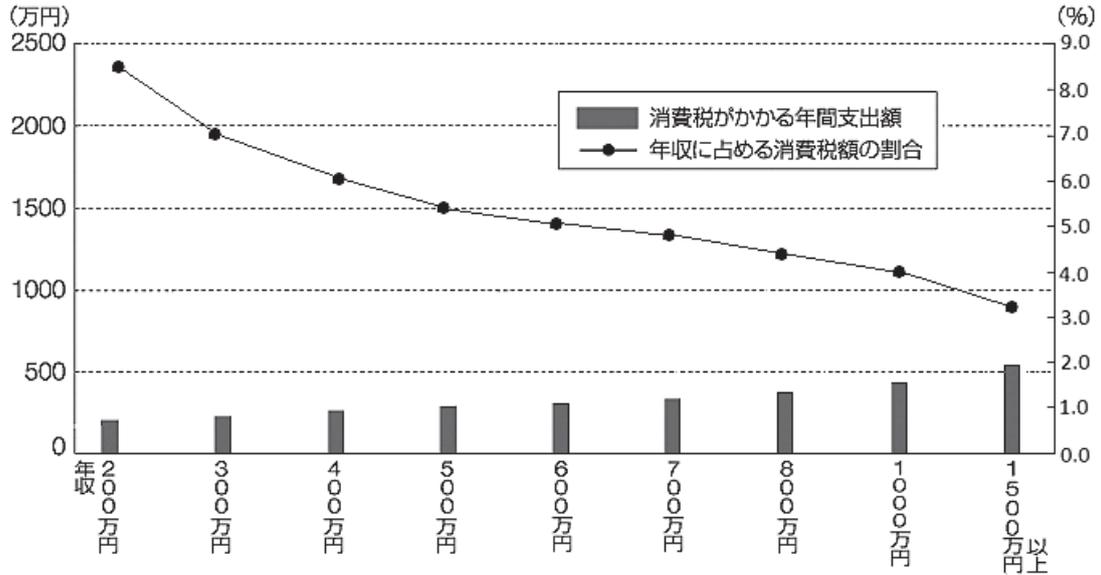
たろう「計算できました。所得が800万円の場合にかかる所得税額は（④）円です。」

先生「そうですね。このように日本では消費税や所得税など、様々な仕組みの税を取り入れることで、公正を保とうとしています。」

さくら「他にも、社会の中には効率や公正の考え方がいかされている仕組みはたくさんありそうですね。」

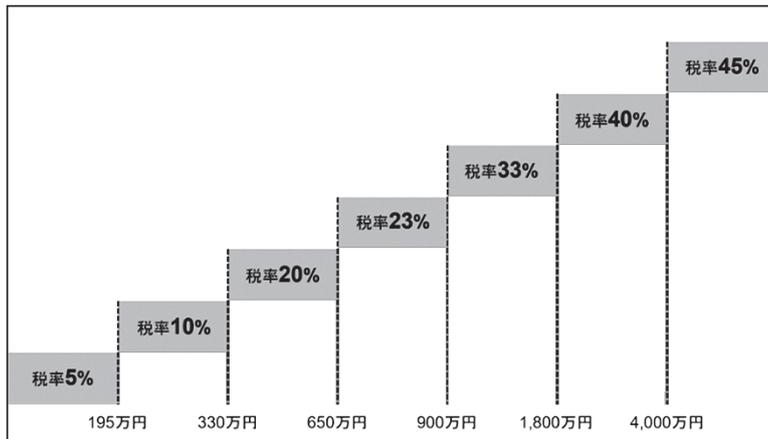
先生「自動車メーカーなどの工場では、機械やロボット技術が導入されています。これにより、単調な作業や高精度を要求される作業を機械やロボットに任せることができ、生産の効率化が進んでいます。⑤**それでは、公正の観点がいかされている制度や仕組みは、どのようなものがあると思いますか？**」

〔資料2〕 年収に占める消費税（10%）額の割合



(総務省ホームページより作成)

〔資料3〕 所得ごとの所得税の税率構造



※所得とは、収入から仕事をする上での必要経費を引いた金額のことです。

(国税庁ホームページより作成)

- (4) 〔会話文3〕の下線部③について、国民が納める税金が消費税だけだった場合に、どのような点で国民の税の負担が公正とは言えなくなるのでしょうか。〔会話文3〕と〔資料2〕を参考にしながら答えましょう。
- (5) 〔会話文3〕の(④)にあてはまる整数を答えましょう。
- (6) 〔会話文3〕の下線部⑤について、公正の観点がいかにされている社会の制度や仕組みにはどのようなものがあるのでしょうか。〔会話文3〕であげられているもの以外で、例をあげて答えましょう。また、どのような点に公正の観点がいかにされているかも書きましょう。ただし、家庭や友達同士など、私的・小規模な社会集団は除外します。

〔会話文4〕

たろう「先生、実は困ったことがあるんです。」

先生「どうしたんですか？」

たろう「ぼくはサッカー部で部長をしているのですが、各部活動が放課後の練習で使うグラウンドの今年度のわりふりがまだ決まっています。毎年、部長会議で決めるのですが、各部活動の意見や要望がわかれてしまったのです。」

先生「グラウンドを使用できるのは、授業がある月曜日から土曜日までの放課後の2時間で、前半と後半の1時間ごとにわりふりを決めていましたね。また、安全な使用のために、同時にグラウンドを使用できるのは最大で2団体までです。今年度はどの部活動がグラウンドの使用を希望しているのですか？」

たろう「昨年度はサッカー部、ラグビー部、野球部、陸上競技部、ハンドボール部で使用していたのですが、今年度から新設されたソフトボール部も使用を希望しているので、合計で6団体になります。ちなみに、昨年度のわりふりは〔資料4-1〕〔資料4-2〕のようなものでした。」

さくら「昨年度の段階でグラウンドの使用時間は全てうまっているわ。ここにソフトボール部も加えるには、各部活動で使用時間と使用面積を検討しなおさないといけないわね。」

たろう「ちなみに、ソフトボール部はグラウンドを週に2日は使わせてほしいそうで、1日は全面で1時間、1日は半分の面積で2時間の使用を希望しているよ。」

先生「他の部活動からはどのような意見や要望が出されたのですか？」

たろう「部長会議の議事録が〔資料5〕です。それぞれの部活動から意見や要望が出されました。」

さくら「これをもとに、効率と公正の観点をふまえながら新しいグラウンドのわりふりを作ってみましょう！」

〔資料4-1〕昨年度の各部活動のグラウンドの使用日数・時間・面積

サッカー部	使用日数は週に3日。1日はグラウンドの全面を使って1時間の練習。2日はグラウンドの半分の面積を使って2時間の練習。
ハンドボール部	使用日数は週に1日。グラウンドの半分の面積を使って1時間の練習。
野球部	使用日数は週に4日。3日はグラウンドの半分の面積を使って2時間の練習。1日は全面を使って1時間の練習。
陸上競技部	使用日数は週に2日。1日はグラウンドの半分の面積を使って2時間の練習。1日はグラウンドの全面を使って1時間の練習。
ラグビー部	使用日数は週に3日。1日はグラウンドの半分の面積を使って1時間の練習。2日はグラウンドの全面を使って1時間の練習。

〔資料4-2〕 昨年度のグラウンドの使用のわりふり

	前半の1時間	後半の1時間
月曜日	サッカー	ラグビー
火曜日	ラグビー・ハンド	野球
水曜日	陸上・野球	陸上・野球
木曜日	陸上	ラグビー
金曜日	サッカー・野球	サッカー・野球
土曜日	サッカー・野球	サッカー・野球

※サッカー部：サッカー ハンドボール部：ハンド 野球部：野球
 陸上競技部：陸上 ラグビー部：ラグビー

〔資料5〕 部長会議の議事録

サッカー部 「グラウンドの使用時間は活動する3日間とも1時間でいいです。昨年度より部員数は増えたので、全面を使用できる日が2日はほしいです。」

ハンドボール部 「グラウンドの使用日数は昨年度通りで、半分の面積を1時間使わせてください。また先生が指導できる月曜日の前半の時間帯に使用したいです。」

野球部 「グラウンドの使用日数を3日に減らしますが、そのうちの2日は半分の面積を2時間使いたいです。残りの1日は、半分の面積を1時間、全面を1時間使わせてください。」

陸上競技部 「今年度は部員数も減ったので、半分の面積を使った練習でだいじょうぶです。使用日数と使用時間は昨年度通りにしてほしいです。」

ラグビー部 「グラウンドの使用日数を2日に減らしますが、2日とも全面を1時間使いたいです。また外部のコーチが来る火曜日と金曜日の後半の時間帯に使用したいです。」

(7) 〔会話文4〕と〔資料4-1〕・〔資料4-2〕・〔資料5〕を参考にしながら、新しいグラウンドの使用のわりふりを解答用紙の表に記入しましょう。その際、以下の条件を守ること。

- 効率の観点から、グラウンドが使用されていない時間帯を作らないこと。
- 公正の観点から、どこかの部活動だけが不当に使用時間や使用面積が削減さくげんされないようにすること。
- 解答用紙に記入する際は、以下のよう^に書くこと。
 - ・サッカー部 ： サッカー ・陸上競技部 ： 陸上
 - ・野球部 ： 野球 ・ラグビー部 ： ラグビー
 - ・ハンドボール部 ： ハンド ・ソフトボール部 ： ソフト

- 2 はなこさん、たろうさんと先生は、日本と外国とのお金やもののやりとりについて話をしています。〔会話文〕と〔資料〕を見て、あとの(1)～(8)の各問いに答えましょう。

〔会話文1〕

はなこ「最近、円安ということばをよく聞きます。いったい、円安ってどういうことなのですか。」

先生「円とドルのように異なる国のお金を交換することを外国為替かわせといいます。ふつうは単に為替と呼ばれます。『今日は1ドル〇〇円でした。』というニュースを聞いたことがあるでしょう。これは1ドルと交換できる円の金額を示しています。1ドルと交換できる円の金額が大きくなれば、円の価値が下がったことになり、これを円安といいます。反対に1ドルと交換できる円の金額が小さくなれば、円の価値が上がったことになり、これを円高といいます。アメリカのドルに対して円安または円高になると、ほかの国のお金との関係も同じように変化する傾向けいこうがあります。」

たろう「ニュースでは、海外旅行に行った日本人が、円安の影響えいきょうを実感したという報道をしていました。」

先生「確かに、2024年のゴールデンウィークに海外旅行に行った人たちは、そう思ったにちがいありません。しかし円安は2022年ごろから続いています。〔資料1〕は、2015年から2024年までの円とドルとの交換率を示したものです。2015年の1月には、118.25円と1ドルが交換できたということです。この間で最も円高だったのは(あ)のことです。ドルに対する円の価値は、2024年の5月には(あ)のときの(い)%になったといえます。」

たろう「円安になると日本に住む私たちは困ったことになると、親が話していました。」

先生「円安は困ったことばかりではありません。1950年から1970年ころの時期には、1ドルを360円に交換すると決められていました。このころ日本の経済は急速に発展しました。」

〔資料1〕 円・ドル為替相場の変化（2015年～2024年） 単位 円/ドル

2015年	1月	118.25	2017年	1月	114.69	2019年	1月	108.97	2021年	1月	103.70	2023年	1月	130.28
	2月	118.59		2月	113.13		2月	110.36		2月	105.38		2月	132.69
	3月	120.37		3月	113.02		3月	111.22		3月	108.70		3月	133.86
	4月	119.57		4月	110.08		4月	111.63		4月	109.10		4月	133.40
	5月	120.82		5月	112.24		5月	109.76		5月	109.13		5月	137.39
	6月	123.70		6月	110.89		6月	108.07		6月	110.09		6月	141.33
	7月	123.31		7月	112.50		7月	108.23		7月	110.26		7月	141.20
	8月	123.17		8月	109.90		8月	106.34		8月	109.82		8月	144.73
	9月	120.13		9月	110.67		9月	107.40		9月	110.20		9月	147.65
	10月	119.99		10月	112.94		10月	108.12		10月	113.09		10月	149.59
	11月	122.58		11月	112.89		11月	108.88		11月	114.03		11月	149.88
	12月	121.78		12月	112.96		12月	109.18		12月	113.88		12月	144.09
2016年	1月	118.18	2018年	1月	110.74	2020年	1月	109.38	2022年	1月	114.84	2024年	1月	146.59
	2月	115.01		2月	107.90		2月	109.96		2月	115.16		2月	149.41
	3月	113.05		3月	106.01		3月	107.42		3月	118.54		3月	149.70
	4月	109.72		4月	107.49		4月	107.85		4月	126.13		4月	153.57
	5月	109.24		5月	109.74		5月	107.28		5月	128.68		5月	156.21
	6月	105.44		6月	110.02		6月	107.60		6月	133.85		6月	157.90
	7月	103.97		7月	111.41		7月	106.75		7月	136.70		7月	157.86
	8月	101.28		8月	111.06		8月	106.02		8月	135.28		8月	146.29
	9月	101.99		9月	111.91		9月	105.67		9月	143.09		9月	143.31
	10月	103.81		10月	112.81		10月	105.21		10月	147.16		10月	149.60
	11月	108.33		11月	113.36		11月	104.40		11月	142.17		11月	153.82
	12月	116.01		12月	112.38		12月	103.83		12月	134.85			

（日本銀行「主要時系列統計データ表」 東京市場 ドル・円 スポット 17時時点/月中平均 より作成）

- (1) 〔会話文1〕の（あ）にあてはまる数字を、解答用紙にしたがって答えましょう。（い）にあてはまる数字を、小数第二位を四捨五入して小数第一位まで答えましょう。
- (2) たろうさん、はなこさん、先生はこの後も話し合いを続けました。次のア～エは円安になったときに起こることについて意見を出し合ったものです。この中から正しくないものを1つ選び、記号で答えましょう。
- ア 海外から輸入する石炭や天然ガスなどにたよる日本の電気やガス料金が値上がりする。
- イ 海外の人にとって、旅行先として日本の人気があがる。
- ウ 日本からアメリカに輸出した自動車の売れゆきが以前よりよくなる。
- エ アメリカにある日本企業の支店が利益を日本の本社に送ると、本社が円で受け取る金額は以前より少なくなる。

〔会話文2〕

はなこ「世界各国の中で、日本は経済力の順位を下げたという話を聞きました。私たちは日本の経済力が弱くなるのが心配です。」

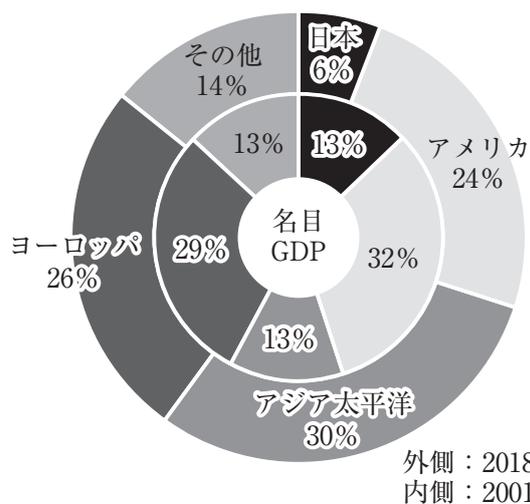
先生「〔資料2〕は、2001年、2010年、2018年の1人当たりの名目GDPランキングを表しています。名目GDPというのは、1年間に国内で生産された商品やサービスの価値をたしたのから、原材料費などを引いた数字のことです。国の経済の大きさを表すものとして使用されます。1人当たりというのは名目GDPを国民の数で割ったものです。〔資料3〕は、2001年と2018年の世界経済（名目GDP）にしめる国や地域の割合を紹介したものです。これらを見ると、日本の順位や比率は下がっていますね。」

〔資料2〕 1人当たりの名目GDPランキング（単位：ドル）

2001年			2010年			2018年		
1	ルクセンブルク	48,499	1	ルクセンブルク	106,177	1	ルクセンブルク	115,536
2	スイス	38,716	2	ノルウェー	87,356	2	スイス	83,162
3	ノルウェー	38,495	3	スイス	74,885	3	ノルウェー	81,550
4	アメリカ	37,101	4	デンマーク	58,177	4	アイルランド	78,335
5	日本	33,851	5	オーストラリア	56,454	5	アイスランド	74,515
6	デンマーク	30,807	6	スウェーデン	52,607	6	アメリカ	62,869
7	アイスランド	28,957	7	オランダ	51,166	7	デンマーク	60,897
8	アイルランド	28,084	8	アイルランド	48,709	8	オーストラリア	56,420
9	イギリス	27,510	9	アメリカ	48,403	9	スウェーデン	54,356
10	スウェーデン	27,053	10	カナダ	47,627	10	オランダ	53,228
11	オランダ	26,996	11	オーストリア	46,955	11	オーストリア	51,344
12	フィンランド	24,968	12	フィンランド	46,388	12	フィンランド	49,738
13	オーストリア	24,559	13	ベルギー	44,688	13	ドイツ	47,662
14	ドイツ	23,870	14	日本	44,674	14	ベルギー	46,696
15	カナダ	23,860	15	アイスランド	43,081	15	カナダ	46,290
16	フランス	23,245	16	ドイツ	42,380	16	フランス	42,953
17	ベルギー	23,194	17	フランス	42,179	17	イギリス	42,580
18	イタリア	20,423	18	イギリス	39,122	18	イスラエル	41,728
19	イスラエル	20,302	19	イタリア	35,655	19	ニュージーランド	41,205
20	オーストラリア	19,431	20	ニュージーランド	33,222	20	日本	39,304

(国土交通省『国土交通白書2020』より作成)

〔資料3〕世界経済（名目GDP）にしめる国・地域の割合



	2001年	2018年
日本	4,304	4,972
アメリカ	10,582	20,580
アジア太平洋	4,325	25,254
ヨーロッパ	9,872	21,867
その他	4,526	12,257

単位：10億ドル

(国土交通省『国土交通白書2020』より作成)

(3) 〔会話文2〕と〔資料2〕,〔資料3〕を見て, 次のア～エの中から正しくないものを1つ選び, 記号で答えましょう。

- ア 1人当たりの名目GDPが, 2001年, 2010年および2018年に20位以内に入っている国の数は17カ国である。
- イ 2001年と2018年の1人当たりの名目GDPを比べると, 日本・アメリカ・カナダの中で最も増えた割合が小さいのは日本である。
- ウ 2001年と2018年を比べると, アメリカは1人当たりの名目GDPは増えたが, 世界経済にしめる割合は小さくなった。
- エ 2010年と2018年の1人当たりの名目GDPを比べると, 減ったのは日本をふくむ4カ国である。減った割合の大きい順に並べると, 日本, ノルウェー, カナダ, オーストラリアとなる。

〔会話文3〕

たろう「最近、物価が上がって困ると親が話していました。特に食料品の値段が上がっているそうです。物価の上昇は、円安と関係していますか。」

先生「私たちの生活に関わりの深い、食料について考えましょう。〔資料4〕は日本の食糧自給率の変化をまとめたものです。」

はなこ「ほぼ自給できているのは、米と鶏卵くらいですね。果実、肉類の自給率は年々低くなっているのですね。輸入が多いものは円安の影響を受けそうですね。」

先生「円安になると値上がりするのは外国産のものばかりではありません。①円安は国内で生産している肉類の価格を上げるようにはたらくと考えられます。」

〔資料4〕日本の食糧自給率（重量ベース）（％）

	米	小麦	豆類	野菜類	果実類	肉類	鶏卵	牛乳・乳製品	砂糖類
1970年	106	9	13	99	84	89	97	89	22
1980年	100	10	7	97	81	81	98	82	27
1990年	100	15	8	91	63	70	98	78	32
2000年	95	11	7	81	44	52	95	68	29
2010年	97	9	8	81	38	56	96	67	26
2020年	97	15	8	80	38	53	97	61	36

（農林水産省『日本の食糧自給率』より作成）

（4）〔資料4〕を見て、次のア～ウについて、それぞれ正しいものには○、正しくないものには×と答えましょう。

ア 2020年の自給率が1970年の半分以下となったのは、果実類と豆類である。

イ 2020年の自給率が2000年の自給率より高くなったのは、米、小麦、豆類、肉類、鶏卵、砂糖類である。

ウ 野菜類、果実類、肉類、牛乳・乳製品の自給率は年々低下し続けている。

- (5) たろうさんの家で、先月に消費した食品の量は以下の通りでした。これらの食品の自給率が〔資料4〕にある2020年の通りだとすると、この月のたろうさんの家の食糧自給率はどれくらいですか。ア～エの中から最も近いものを選び、記号で答えましょう。

米：30kg 小麦：10kg 豆類：5kg 野菜類：15kg 果実類：10kg
肉類：15kg 鶏卵：5kg 牛乳・乳製品：5kg 砂糖類：5kg

ア 60% イ 65% ウ 70% エ 75%

- (6) 〔会話文3〕の下線部①について、先生がこのようにいう理由を考えて書きましょう。

〔会話文4〕

たろう「貿易といえば、輸出や輸入には船を使っているのですよね。日本は島国だし、大量に物を運ぶには船がよいと聞いたことがあります。」

先生「最近は少しちがう面もあります。〔資料5〕をみてください。日本の主な港や空港別の貿易額を示したものです。」

はなこ「^{よこはま}横浜や^{こうべ}神戸は日本を代表する港ですね。成田空港でも貿易を行っているのですね。」

先生「貿易には、船だけでなく飛行機を使うこともあります。」

たろう「〔資料5〕によると、成田空港が輸出額と輸入額をあわせた貿易額で1位になっています。飛行機で物を運ぶのはお金がかかるのではないですか。」

先生「その疑問は〔資料6〕を見てもらうと解決するかもしれません。〔資料6〕は最近の成田空港の主要輸出・輸入品目をまとめたものです。半導体やICはコンピュータの重要な部品です。科学光学機器も最近ではコンピュータに関係する部品が多いようです。通信機には携^{けい}帯^{たい}電話などがふくまれます。」

はなこ「②空港や港によって、輸出したり輸入されたりするものには特徴^{とくちょう}があるのですね。」

〔資料5〕 主要港・空港別の貿易額（単位 10億円）

1990年				2000年			
	輸出	輸入	合計		輸出	輸入	合計
成田空港	4,750	5,415	10,165	成田空港	9,833	9,412	19,245
横浜港	6,759	3,194	9,953	横浜港	6,109	2,853	8,962
東京港	5,162	3,859	9,021	東京港	4,492	4,439	8,931
神戸港	5,354	2,616	7,970	名古屋港	6,432	2,487	8,919
名古屋港	4,803	2,277	7,080	神戸港	4,109	2,023	6,132
大阪港	2,048	1,763	3,811	関西空港	3,424	1,944	5,368

2010年				2020年			
	輸出	輸入	合計		輸出	輸入	合計
成田空港	10,341	9,869	20,210	成田空港	10,159	12,803	22,962
名古屋港	8,940	3,770	12,710	東京港	5,233	10,994	16,227
東京港	4,607	7,527	12,134	名古屋港	10,414	4,316	14,730
横浜港	7,103	3,233	10,336	横浜港	5,820	4,054	9,874
神戸港	5,154	2,404	7,558	関西空港	4,990	3,746	8,736
大阪港	3,256	3,762	7,018	大阪港	3,809	4,517	8,326

（総務省統計局『日本統計年鑑』）

1990年は一橋大学『公的統計テキストデータベース』提供テキストより作成）

〔資料6〕 成田空港の主要輸出・輸入品目

輸出

	2021年	2022年	2023年
半導体等製造装置	1兆1,710億円	1兆4,870億円	1兆916億円
科学光学機器	7,386億円	8,902億円	8,048億円
IC	5,025億円	6,543億円	6,407億円

輸入

	2021年	2022年	2023年
医薬品	2兆5,393億円	3兆5,480億円	2兆8,961億円
通信機	2兆2,159億円	2兆6,292億円	2兆6,791億円
IC	1兆4,558億円	2兆4,118億円	2兆4,870億円

（東京税関『成田空港貿易概況』より作成）

〔資料7〕 横浜港の主要輸出・輸出品目

輸出

	2021年	2022年	2023年
自動車	1兆2,122億円	1兆4,121億円	1兆6,463億円
自動車の部分品	3,780億円	4,358億円	4,433億円
原動機	3,721億円	4,012億円	3,982億円

輸入

	2021年	2022年	2023年
原油・粗油	3,959億円	7,660億円	3,687億円
非鉄金属	3,535億円	4,619億円	3,598億円
有機化合物		2,392億円	2,176億円

(横浜税関『横浜港貿易概況』より作成)

*原動機はエンジンなどのこと

*有機化合物はさまざまな有機化学製品の総称そうしやう

(7) 〔会話文4〕と〔資料5〕を見て、ア～エの中から正しいものを1つ選び、記号で答えましょう。

ア 成田空港の輸出額、輸入額は年々増え続けている。

イ 2020年には関東地方の成田空港、東京港、横浜港を合わせた貿易額は、関西地方の関西空港、大阪港を合わせた貿易額の3倍をこえている。

ウ 名古屋港、横浜港、東京港では、つねに輸出額が輸入額をうまわまっている。

エ 名古屋港では、つねに輸出額が輸入額の倍以上となっている。

(8) 〔会話文4〕の下線部②について、〔資料6〕、〔資料7〕を見て、成田空港を使って輸出・輸入されるものと、横浜港を使って輸出・輸入されるものにはどのような特徴とくちやうがあるか、具体的な例をあげて120字以上150字以内で書きましょう。

受験番号	氏名

下の欄には
記入しない

--

1

(1)

と	と
と	

1

(1)

--

(2)

①	②
---	---

(2)

--

(3)

--

(3)

--

(4)

--

(4)

--

--

(5)

--

(6)

--

(7)

曜日	前半の1時間	後半の1時間
月曜日		
火曜日		
水曜日		
木曜日		
金曜日		
土曜日		

下の欄には
記入しない

(5)

--

(6)

--

(7)

--

--

